



人間国宝 須田賢司の仕事

PURE AND REFINED ELEGANCE:
THE FINE WOODWORK OF SUDA KENJI,
LIVING NATIONAL TREASURE

会期 2019年8月2日(金) - 9月20日(金)

会場 ギャラリー エークウッド

開館時間 10:00 - 18:00 (最終日は17:00まで)

休館日 日曜・祝日、8月10日(土) - 8月18日(日)

入館料 無料

主催 公益財団法人竹中育英会
共催 公益財団法人ギャラリー エークウッド
企画 公益財団法人竹中大工道具館
協力 群馬県甘楽町
公益社団法人日本工芸会

清雅を標に 木工 藝





御蔵島桑とシカモアの小箆笥「桑の道」



棟・楓拭漆賀奈目二階棚「阿布知乃多奈」



小型キャビネット 梶田恵 作



栃拭漆嵌装箱「月映え」



利休桑机復元模造



楓拭漆長方箱



楓造箱「ありいし」



御蔵島桑六角厨子 須田桑月 作

木工藝 清雅を標に

人間国宝 須田賢司の仕事

日本伝統の木工芸技術は古代から今日に至るまで脈々と受け継がれ、私たちの身の回りの箆笥や箱、家具にも使われています。著名な正倉院には多くの木製の宝物があり、貴重な素材を惜しげもなく使い、技術の粋を尽くした繊細かつ華麗な工芸品が私たちの目を楽しませてくれます。

本展では、そうした日本最高峰の木工芸に注目し、その「技」と「心」を引き継いでいる木工藝家・須田賢司氏の作品を通じて、そこに至る日本の木工の歴史をはじめ、伝統の指物から総合芸術たる「木工藝」へと昇華させた工芸の最先端の世界を紹介します。また制作の舞台裏も紹介し、精緻な木工作品を生み出す背景にも迫ります。ぜひ会場にて清雅な工芸の世界をご覧ください。



©Hiroaki Fukuda

須田 賢司 木工藝家

1954年、祖父・須田桑月から続く木工芸家に生まれる。1973年から父・須田桑翠に師事し、指物技法を習得。母方の祖父からは漆芸を学ぶ。2010年紫綬褒章受賞、2014年重要無形文化財「木工芸」保持者(人間国宝)に認定。現在、群馬県甘楽町に工房を構える。ニュージーランドやスウェーデン、デンマークでのワークショップ等、海外文化交流にも力を注ぐ。

関連イベント

人間国宝 須田賢司による ギャラリートーク

日 時 ①2019年8月 2日(金) 14:00-15:00
②2019年8月23日(金) 14:00-15:00
会 場 ギャラリー エークワッド
定 員 各回20名 申込不要(先着順)、参加無料
講 師 須田賢司(木工藝家、重要無形文化財「木工芸」保持者)

講演会「木工の歴史と作品 —指物師から工芸作家へ—」

日 時 2019年8月23日(金) 18:30-20:00
会 場 竹中工務店東京本店2階Aホール
定 員 100名 要事前申込(先着順)、参加無料
講 師 小泉和子(家具道具室内史学会長)
須田賢司(木工藝家、重要無形文化財「木工芸」保持者)

※講演会はギャラリー エークワッド公式サイトのお申し込みフォームよりお申し込みください。

展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。最新の情報は公式サイトにてご確認ください。

公式サイト <http://www.a-quad.jp>



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分

お問合せ
ギャラリー エークワッド事務局
東京都江東区新砂1-1-1
(竹中工務店東京本店1F)
Tel: 03-6660-6011
E-mail: gallery@a-quad.jp

